



中小河川洪水・内水浸水想定区域 土砂災害（特別）警戒区域

<対象とする河川等の前提条件>【想定最大規模】			1時間最大雨量 153mm
・真間川	24時間総雨量 673mm	・内水氾濫	
・海老川	9時間総雨量 516mm		
・坂川・新坂川	24時間総雨量 690mm	河川ごとの浸水想定区域の詳細についてはこちら	土砂災害（特別）警戒区域の詳細についてはこちら
・高谷川	24時間総雨量 690mm		
・猫美川	24時間総雨量 690mm		
・株川	24時間総雨量 690mm		

この地図は左記の河川が最大規模の降雨によって、破堤または溢水した場合の「洪水浸水想定区域」および雨水の量が排水処理能力を超えて起きる「内水浸水想定区域」と、急傾斜地等の崩壊が発生した場合に危険が生じる恐れのある「土砂災害（特別）警戒区域」を重ね合わせたものです。
※ 洪水浸水想定区域（中小河川）：千葉県が作成・公表
※ 内水浸水想定区域：市川市が作成・公表（水防法 14 条の 2 に規定するものではありません）
※ 各浸水想定区域が重なる箇所は、最大の浸水深を表示しています。

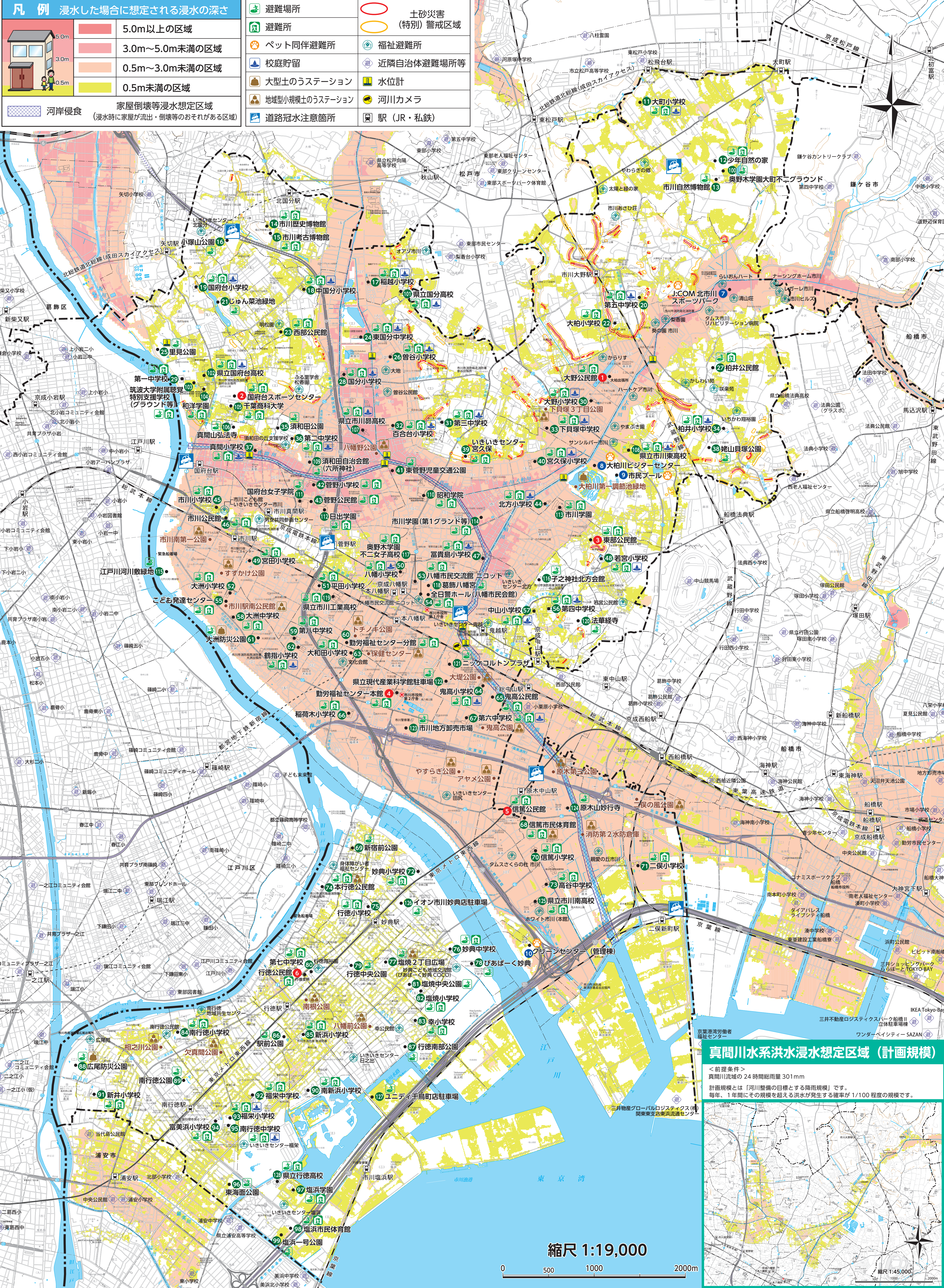
凡 例

浸水した場合に想定される浸水の深さ

	5.0m以上の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	0.5m未満の区域

河岸侵食 家屋倒壊等浸水想定区域
(浸水時に家屋が流出・倒壊等のおそれがある区域)

	避難場所		土砂災害（特別）警戒区域
	ペット同伴避難所		福祉避難所
	校庭貯留		近隣自治体避難場所等
	大型土のうステーション		水位計
	地域型小規模土のうステーション		河川カメラ
	道路冠水注意箇所		駅（JR・私鉄）



真間川水系洪水浸水想定区域（計画規模）

<前提条件>
真間川流域の 24 時間総雨量 301mm
計画規模とは「河川整備の目標とする降雨規模」です。
毎年、1 年間にその規模を超える洪水が発生する確率が 1/100 程度の規模です。

縮尺 1:19,000

